『戰線文庫』目録

製作/押田信子(横浜市立大学大学院都市社会文化研究科共同研究員)

戰線文庫	始1 早	 発行日	1938 (昭和 13) 年
我称 人	第1 5	光1]口	9月10日

■238 頁/40 銭

■238 貝/40 銭		
グラビア	感謝無限、勇士の写真(桑野通子)、街は平和(田中絹代)、御辛苦のほどを偲ぶ(若山博子)、お守を送って(勝太郎)、どう ぞ御無事で(高峯三枝子)、慰問袋を(原節子)他	
軍事・政治	深甚の感謝を表す (内閣総理大臣 近衛文麿) 銃後の献金熱愈々たかし (海軍省主計少佐 石淵知定)	
傑作小説陣	兄と妹 (菊池寛) 魔力 (加藤武雄) 上海 X 27 号 (水島洋) 花嫁決死隊 (林二九太) 無敵の秋太郎 (子母澤寛)	
誌上封切映画小説	清水次郎長(小島政二郎 主演・大河内伝次郎) 亜細亜の娘(林房雄 主演・逢初夢子) 鶴八鶴次郎(川口松太郎 主演・山田五十鈴) 裁かるヽ女(中野実 主演・新田実・逢初夢子)	
大読物陣	勇壮任侠伝(大島伯鶴) 若旦那航行遮断(柳家金語楼) 噫!南郷大尉(酒井雲) 血染の愛国旗(神田ろ山) 森の石松(廣澤虎造)	
銃後各地の美人風俗 傑作漫才	東京・モダン令嬢 (小野佐世男) 他 代用シナ事変 (アチヤコ、今男) 朗らか貯金 (エンタツ、エノスケ)	

表紙・海軍好み (伊東顯)

戰線文庫	労り 早	│ │発行日	1938 (昭和 13) 年
我称人庠	おとり	光1]口	10月25日

■238 頁/非売品

■230 貝/ 乔光吅		
グラビア	感謝にたへぬ (小林千代子)、身も心も (富鶴)、花嫁すがた (轟	
	夕起子)、つぶし島田(桑野通子)、あねさまかぶり(山路ふみ	
	子)、十九の秋(原節子)他	
軍事·政治	感激させられた献金譚 (海軍省恤兵係海軍主計少佐 石淵知定)	
傑作小説読物陣	真心決死隊(竹田敏彦)	
	策略 (菊池寛)	
	上海 X 27 号(水島洋)	
	誠忠夫婦鑑(一龍斎貞山)	
	酒雷原(徳川夢声)	
	芝居部隊(春風亭柳橋)	
	サウケイ戦 (横山エンタツ、杉浦エノスケ)	
	赤城の子守唄(壽々木米若)	
	デブの航行 (佐々木邦)	
	敵討(長谷川伸)他	
誌上放送小説	嗚呼南郷少佐 (松島慶三)	
	家庭日記(吉屋信子 主演・千葉早智子)	
	愛憎峠 (川口松太郎 主演・水谷八重子)	
	牧場物語(林房雄 主演・逢初夢子)	
	薩摩飛脚(大佛次郎 主演・市川右太衛門)	
陣中余興大会	浪曲・アドワ情話、寸劇不如帰他	
軍国娘踊り	レビュー(小野佐世男)他	

表紙・海軍の妻(伊東顯)



戰線文庫	労り	 発行日	1938 (昭和 13) 年	
	我 称	おりり	光1] 口 	11月30日

漢口広東陥落記念号

■238 頁/非売品

■200 貝/ 乔光印		
グラビア	ありがたう(高杉早苗)、感激のあまり(水の江瀧子)、言葉も	
	なし (桑野通子)、感謝のステップ (桜緋佐子)、たヾ感謝 (山	
	田五十鈴)、なつかしき人(高峰三枝子)他	
軍事・政治	皇軍将士の労苦に謝す (海軍大臣 米内光政)	
	銃後にたぎる赤誠譜 (海軍省恤兵係 石淵知定)	
傑作小説読物陣	結婚易学 (菊池寛)	
	怒る西太后 (土師清二)	
	王者の妻 (吉屋信子)	
	やくしや挺身隊(古川緑波)	
	忠義の粗忽 (桃川如燕)	
	べからず條約(林田五郎、柳家雪江)	
	吉田御殿(浪速亭綾太郎)	
	天晴れ武助 (三遊亭小円朝)	
	石鹸射撃 (三遊亭金馬)	
	吾亦紅(原作・久米正雄 主演・入江たか子)	
	将軍の孫(原作・林房雄 主演・原節子)	
	新月の歌(原作・加藤武雄 主演・美鳩まり)	
	上海X27 号(水島洋)他	
漢口・広東陥落記念	漢口陥落の日 (西條敬一)	
特集	陥落の前夜(菊池寛、吉川英治、佐藤惣之助、小島政二郎他)	
	わが感謝(水谷八重子、オリエ津阪、花柳小菊他)	
	爆笑慰問部隊	
	海のつはもの談話室	

表紙・慰問袋に感謝をこめて(伊東顯)

※写真は復刻版

戰線文庫	耸』 是	│ │発行日	1938 (昭和 13) 年
我称人庠	第4 5	光11口	12月30日

新春慰問特集号

■238 頁/非売品

■256 頁/ 乔儿田	
グラビア	各界代表麗人慰問隊 皇軍慰問の旅からターキー、花束を頬に
	よせ (轟由紀子)、舞台に泣く (水谷八重子)、輝く海軍旗・麗
	人献金部隊他
軍事・政治	慰問袋と前線の将士 (海軍省経理局 森島種雄)
海軍従軍作家特選小	富士の青空(菊池寛)
説集	青春 (林芙美子)
	銃後の花(濱本浩)
	築城変(白井喬二)
	上海X27 号(水島洋)他
誌上封切映画小説読	日本人(高田保)
物陣	罪なき罪(中野実 主演・逢初夢子)
	軍港の乙女達(永山三郎 主演・霧立のぼる)他
新春娯楽慰問大会	落語 ひげ狸降参 (笑福亭可楽)、講談・豆腐の恩 (桃川若燕)
第一会場	寸劇・十八階目(平助・兵士) 他
新春娯楽慰問大会	決死忠臣録(一龍斎貞山)
第二会場	勝ち競馬(柳家金語楼)
	防諜協定(ミスワカナ、玉松一郎)他
初春の美人絵姿	投げ島田(鏑木清方)、語らひ(高木清)、慰問袋(藤澤龍雄)
	他
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙・社頭の誓い(伊東顯)



戰線文庫	第5号	│ │発行日	1939 (昭和 14 年)	
	\ _	713 O J	光门口	1月30日

■238 頁/非売品

グラビア	無敵海軍を讃へる日劇のスターたち、飛行機を膝に抱く(山路
	ふみ子)、武運長久を祈る(高峯秀子)、働くわたし(高峰三枝
	子)海軍旗をたかく掲げて(美鳩まり)他
軍事・政治	大命を拝受して(内閣総理大臣 平沼騏一郎)
	新大臣の横顔(中野通三)
	支那軍の使用した兵器の研究(萱場製作所社長 萱場四郎)
特選傑作大小説陣	熱血の鐔(土師清二)
	見合結婚(菊池寛)
	波濤を越えて (佐々木邦)
	一念の力(大島伯鶴)他
誌上封切映画小説	浪人吹雪(吉川英治 主演・長谷川一夫)
	ロッパの彦左衛門(菊田一夫 主演・古川緑波)
	新編丹下左膳(川口松太郎 主演・大河内伝次郎)他
落語界人気者五人衆	めでたい屋 (桂文治)
	珍シナ商売(林家正蔵)
	長屋防護団(柳家小さん)
	越境ハナ事件(三遊亭金馬)他
漫画	奇術師の慰問袋(小野佐世男)、酒場の娘(杉柾夫)他
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙・海の乙女(伊東顯)



戰線文庫	労に	 発行日	1939 (昭和 14) 年
製料人 學	分り り	九1]口	2月28日

海南島占拠記念号

■238 頁/非売品

グラビア	海南島無血占拠グラフ
	無敵海軍の新陣容、銃後に学ぶ少女たち、若葉のかげから(三
	宅邦子)、思ひは熱し(橘公子)、初々しく(田中絹代)他
軍事・政治	興亜の重責・帝国海軍(海軍大臣 米内光政)
	支那事変と制海権 (海軍少将 金澤正夫)
	加藤寛治大将一代記(海軍大将 安保清種)
	支那軍の使用した兵器の研究(萱場製作所社長 萱場四郎)
	海南島の攻略なる(南支海軍部隊最高指揮官海軍中将 近藤信
	竹)他
傑作小説陣	夏子と葉子 (片岡鉄兵)
	上海X27号(水島洋)
	誠忠二代(加藤武雄)他
封切映画小説	女性の戦い(菊池寛 主演・川崎弘子)
	制服の街(竹田敏彦 主演・轟夕紀子)他
誌上特別出演	居酒屋(柳家小さん)
	祖国の花嫁(天中軒雲月)他
特選ユーモアコント	航行遮断(菊田一夫)他
集	敵前上陸(玉川一朗)
海南島占拠記念 感	漫画・空襲々々(エイスケ、キチスケ)、漫談・奇襲作戦(山野
謝演芸大会	六郎)、落語・敵軍殲滅(柳家桃助)、他
ニュース絵巻	海軍従軍畫譜(藤田嗣治)、慰問袋(伊勢良夫)他
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙・軍港の娘(伊東顯)



戰線文庫	第7号	発行日	1939 (昭和 14) 年
			3月28日

■238 頁/非売品

グラビア	興亜日本の春グラフ	
	あゝ軍艦旗(高峯秀子)、覗く鏡の(新橋小かね)、一筆申上げ	
	候 (新橋濱代)、内親王殿下の御誕生、戦線に拝す高松宮殿下、	
	地久節愛国行進、列国海軍の偉容他	
軍事·政治	東亜新秩序の建設(内閣総理大臣 平沼騏一郎)	
	儼たり西太平洋の護り(海軍軍事普及部委員長 金澤正夫)	
	翻る海軍旗(海軍一等水兵 吉江謙三)僚機よさらば!(海軍航	
	空兵曹長 平野寅次郎)他	
傑作小説陣	無血の戦傷者(野村愛正)	
	仇討人(長谷川伸)	
	霧の海(中村武羅夫)他	
特選ユーモアコント	海上封鎖(南達彦)	
集	海軍陸戦隊(三木蒐一)他	
封切映画小説	結婚天気団 (菊池寛 主演・桑野通子)	
	愛情部隊(富澤有為男 主演・三浦光子)他	
誌上特別出演	桜武士の情 (双龍亭貞丈)	
	代用品時代(金原亭馬生)他	
落語	しくじり話(柳家金語楼)他	
海軍戦友談話室	兵士からの便り	

表紙・さくらの春(伊東顯)



戰線文庫	给 Q 早	発行日	1939 (昭和 14) 年
	第 0 万		4月30日

事変下海軍記念日特集

■238 頁/非売品

■230 貝/ 乔光印	
グラビア	海軍記念日グラフ
	戦風萬里・和気藹々、事変下の海軍館を訪ふルーラン・ルージ
	ュ・スター、お元気で力一杯 (三浦光子)、私たちにもうれしい
	戰線文庫 (田中絹代) 他
軍事・政治	日本海海戦の回顧と将来の覚悟(海軍省海軍軍事普及部委員長
	金澤正夫)
	陸戦隊万歳(海軍中佐 松島慶三)
	支那軍の使用した兵器の研究(萱場製作所社長 萱場四郎)
	ドイツの進出とバルカンの危機(長谷川進一)他
傑作小説陣	花ある路(北林透馬)
	喰気の仲 (南達彦)
	掃海隊(伊馬鵜平)
ユーモア港コント	軍艦サービス (藤浦洸)
	デデちゃん (川島順平) 他
傑作映画芝居競演	吉原堤の仇討(大池忠雄)
	出征譜 (川口松太郎)
名人特別大会	けちんぼ合戦 (柳家小さん)
	春は愉しや(古川緑波、三益愛子)他
海軍記念日祝賀余興	嘘は方便(アチヤコ・今男)
大会	軍国小唄集他
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙・海軍記念日の姉弟 (島司郎)



戰線文庫	第9号	松 /二口	1939 (昭和 14) 年
		発行日	5月30日

■238 頁/非売品

グラビア	畏し聖上陛下靖国神社に御親拝、興亜の戦線異常なし、銃後の
	ボクタチ元気です、只感謝のみ(風見章子)他
軍事・政治	興亜の聖業の完成(内閣総理大臣 平沼騏一郎)
	ジーグフリド線の全貌 (武藤貞一)
	支那奥地情報 (小口五郎)
	欧州二大勢力の攻争(長谷川進一)
	支那軍兵器の研究(萱場製作所社長 萱場四郎)他
傑作小説陣	黒田如水軒(長谷川伸)
	かたな論(秋田実)
	美しき結婚(菊池寛)他
海軍従軍作家の随想	田家鎭の思出(菊池寛)
記	遡江艦隊の勇士諸君へ(濱本浩)、従軍の収穫(北村小松)
ユーモアコント船	救命艇(清水崑)他
傑作映画芝居競演	金語楼の綴方教室(原作・豊田正子 主演・柳家金語楼)
	月夜鴉(原作・川口松太郎 主演・花柳章太郎)他
夏宵特別大会	新牡丹燈籠(神田愛山)、平手造酒(玉川勝太郎)他
興亜漫画集・傑作袖	釣床のユメ (杉征夫)
珍版	あわ熊さん(春風亭蝶々)他
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙・紺碧を截る(島司郎)



戰線文庫	쓬 10 早	│ │発行日	1939 (昭和 14) 年
我称 人	第 10 与	九1] 口	7月1日

支那事変二周年記念特集

■238 頁/非売品

■250 只/ 乔儿吅	,
グラビア	我が海軍陸戦隊の帝都行進
	海軍記念日フオト・ニュース、火を噴くジーグフリート要塞線、
	海軍の皆様へ(山路ふみ子)、秀子も頑張ります(高峯秀子)、
	私の真心を(橘公子)ターキー、テムプルちゃんと握手他
軍事·政治	海を制せよ (海軍大臣 米内光政)
	戦争読本 (武藤貞一)
	鼓浪嶼とは何んな処か (小口五郎)
	欧州事態の緊迫化(長谷川進一)他
傑作小説陣	緑綬褒章 (野村愛正)
	上海X27号(水島洋)
	癎癪地蔵(岡成志)他
ユーモア戦時統制コ	ボーナスは債券で(吉村久夫)
ント集	産めよ昇給(林二九太)他
傑作映画芝居競演	海援隊(和田勝一 主演・丸山定夫)
	清水港(口演・廣澤虎造 主演・片岡千恵蔵)他
納涼特別大会	石松供養 (神田ろ山)
	出世太鼓(蝶花楼馬楽)他
興亜漫画集・納涼滑	ユクワイな戦友 (杉征夫)
稽大会	もりのかけまつ(中村篤九)他
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙・潮風 (島司郎)



戰線文庫	姓 11 旦	 発行日	1939 (昭和 14) 年
我称 人庠	第11	九1] 口 	9月1日

八・一三事件・汕頭攻略記念特集

■238 頁/非売品

グラビア	聖戦二周年・海軍部隊靖国神社参拝	
	雄々しく働く女性部隊、国策スターは張り切る(田中絹代、高	
	峯三枝子、羽田登貴子、木暮実千代)、他	
軍事・政治	曠古の大業を達成せよ(内閣総理大臣 平沼騏一郎)	
	護国の大任完うせん (海軍大臣 米内光政)	
	南支封鎖の強化と其影響 (海軍大佐 大熊譲)	
	汕頭攻略(海軍省副官海軍中佐 横山一郎)	
傑作小説陣	天使の瞳孔 (高見順)	
	尋人をする女 (大阪圭吉)	
	帷子兵内(湊邦三)他	
傑作読切り競演	太平洋行進曲 (原作・秋田実 口演・梅中軒鶯童)、松下村塾 (原	
	作・伊藤松雄、主演・高田稔)他	
新人評判読物	英文往来(翁亭桂馬)	
	名刀誉の討入(古亘里東山)他	
ユーモア精動コント	学生隊のユーモア日記 (南達彦)	
	イガグリ行進曲(水守三郎)他	
マンガ笑いの宝庫	時事漫想四題(近藤日出造)	
	もりのかけまつ(中村篤九)他	
	練習生採用試験問題	

表紙・白衣の天使 (矢島健三)



戰線文庫	第 12 号	発行日	1939 (昭和 14) 年
			10月1日

大阪地方海軍人事部扱 塩野義商店慰問号

■238 頁/非売品

グラビア	聖上連合艦隊猛訓練を天覧、戦線に猛し、銃後の堅陣、光子の	
	不満(三浦光子)、お懐かしき海軍の皆様へ(三浦環)他	
軍事・政治	時局の重大化と国民の覚悟(海軍少将 金澤正夫)	
	建艦競争と潜水艦の重要性(海軍造船大佐 片山有樹)	
	感慨無量の二年前 (海軍中佐 安田義達)	
	人と死の戦いの十日間 (海軍少佐 馬場金治)	
豪華傑作小説陣	青空娘(高見順)	
	七隻の潜水艦(清水鐡也)	
	アルプスの女(椋鳩十)他	
評判傑作映画陣	女の教室 (原作・吉屋信子)	
	愛染かつら (原作・川口松太郎)	
新人傑作読物陣	恋の食堂 (翁亭桂馬)	
	満蒙漫画横断 (小野佐世男)	
	面割狂言 (流山柳三郎)	
ユーモア興亜コント	蒋介石怒る (岡成志)	
	パーマネントは馘(川島順平)他	
マンガ笑いの宝庫・	映画街銃後通信 (可東みの助)	
読物袖珍文庫	懐しきむすびよ(大辻司郎)他	
海軍戦友談話室	兵士からの便り	

表紙・空行かば(島司郎)



戰線文庫	始 10 旦	│ │発行日	1939 (昭和 14) 年
製 秋 入 净	第 13 分	光1] 口	11月1日

■238 頁/非売品

	<u></u>
グラビア	海を壓する帝国海軍の威容
	火花す戦乱の欧州、銃後少年部隊、風雲急をつぐればスタアは
	どう動くか、せめての願ひ (三宅邦子)、二人で祈る心には (花
	柳小菊)他
軍事・政治	新世界情勢と帝国の進路(内閣総理大臣陸軍大将 阿部信行)
	東亜新秩序の建設 (海軍大臣海軍中将 吉田善吾)
	第二次大戦交戦国の軍備(海軍軍事普及部課長海軍大佐 加藤尚
	雄)
陣中傑作読物陣	月給袋と掏摸 (海野十三)
	細妻精神総同盟 (林二九太)
	青空娘(高見順)他
排英芝居映画陣	ナリン殿下(橘外男 主演・島田正吾)
	東京の女性(丹羽文雄 主演・入江たか子)
戦線娯楽読物陣	台湾坊主(木下華声、紅みちる)
	新宅祝い(桂米丸)
	石松女難道中(古亘里東山)
ユーモアコント集	押字機嬢(菊田一夫)
職場の娘	カンタン洋服店(北村静江)他
マンガ笑いの宝庫	女軍出動(可東みの助)ザハロフの怪笑(武藤貞夫)他
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙·南支海軍風景 (特写)



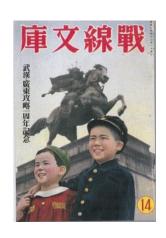
戰線文庫	给 1 / 旦	然 仁口	1939 (昭和 14) 年
製廠 人	第 14 万	発行日	12月1日

武漢 • 広東攻略一周年記念

■238 頁/非売品

	Ţ	
グラビア	妾は海洋少女団、進む前線、不動の銃後、欧州大動乱特報、こ	
	の一年(風見章子)、島国民のみち(原節子)他	
軍事・政治	バイアス上陸一周年の回顧 (海軍中将 藍澤幸一)	
	武漢攻略戦参加の思出 (海軍中佐 續木禎弌)	
	欧州戦争と我等の覚悟 (海軍少佐 高瀬五郎) 他	
陣中傑作読物	武士道今昔談(菊池寛)	
	南海の鯱(小栗虫太郎)	
	青春浄化(戸川貞雄)	
	青空娘(高見順)他	
冬来たりなば	スキー場綺譚(藍谷国四郎)	
	木炭節約(清水鐵也)他	
戦線娯楽読物	リボンを結ぶ夫人 (森田たま)	
	忠治と頑銕 (長谷川伸)	
戦文慰問室	新武器学校見学記 (板東次郎)	
	チェンバレン、スターリンなら(石川義夫)他	
海軍蛍雪室	木村摂津守喜毅(広瀬彦太)	
海軍戦友談話室	兵士からの便り	

※表紙については目次に記載なし



戰線文庫	笛 15 县	 発行日	1940 (昭和 15) 年
我称 人庠	郑 10 7	光门口	1月1日

皇記二千六百年記念 新年号

■238 頁/非売品

	,	
グラビア	瑞光満つ橿原神宮、明治神宮奉納相撲大会、健やかにのびよ海	
	の少女団、感謝とともに(田中絹代)	
軍事・政治	海の護り空の護り (海軍中佐 高橋俊策)、大戦に活躍する潜水	
	艦の戦術 (海軍中佐 阿部信夫)、大戦の新段階と和蘭の危機 (長	
	谷川進一) 他	
陣中傑作読物	青桐證人(白井喬二)	
	つぶしの利く女 (南達彦)	
	作兵衛一番槍 (流山柳三郎)	
	隠れ屋敷(城昌幸)	
	朝夕(丹羽文雄)	
	小島の春(原作・小川正子)	
	太閤記(原作・吉川英治)	
初春ユーモア・コン	笑ふ風俗 (菊岡久利)	
F	歳末ボーナス綺譚 (川島順平)	
	ヴァイオレットクラブ(壬生瑛子)他	
新春娯楽読物	新春弥次喜多(林田五郎、柳家雪江)	
	辰と龍 (春風亭柳橋)	
	鰻の行方 (金原亭馬生)	
	向ふ同士 (翁亭桂馬)	
	女夫酒屋(古亘里東山)	
戦文慰問漫画集	ユクワイな戦友上陸の巻 (杉征夫)	
	初春は龍宮から(南義郎)他	
海軍戦友談話室	兵士からの便り	

表紙・初詣 (撮影・池田三四郎)



皇記二千六百年記念 建国二月号

■238 頁/非売品

■200 貝/ 朴光四		
グラビア	輝く二千六百年建国祭、神鎮まりませし橿原神宮、海の戦線と	
	銃後、海の幸・山の幸は女性の手で他	
軍事・政治	皇紀二千六百年を迎へて(海軍大臣 吉田善吾)	
	皇紀二千六百年と帝国海軍 (海軍少将 金澤正夫)	
	硝煙の欧州紀行(海軍大将 大角岑生)	
	海南島近状報告(海軍少将 太田泰治)	
	軍人精神第一講(海軍大佐 加藤尚雄)他	
戦線感激小説	南支の花 (中村武羅夫)	
	朝夕(丹羽文雄)	
	写真機に罪あり (林二九太)	
	無念流道場異変(摩耶三郎)	
時局特別読物	捕鯨部隊(清水鐵也)	
	商船擊沈物語(宇名原弘)	
	ヘルゴランドの娘(川端勇男)	
	国内情報と欧州戦局の展望(生島義太郎)他	
陣中新春読物	振袖百万両(古亘里東山)	
	同期生 (横山エンタツ、杉浦エノスケ)	
海軍蛍雪室	海軍の偉傑 榎本武揚 (海軍大佐 広瀬彦太)、深海の珍魚 (理学	
	士 南條太郎) 磁性機雷と潜水艦発見機 (海原近志)	
戦文色頁	水雷綺譚 (海野九十九)	
	大戦はなぜ起った(ユーモア特派員)他	
	海軍各学校練習生進級試験問題	
海軍戦友談話室	兵士からの便り	

表紙・霊峰と海の子(撮影・池田三四郎)



戰線文庫	第 99 号	│ │発行日	1940 (昭和 15) 年	
+>	冰人件	分 44 与	光1] 口	8月1日

面目刷新 涼風八月号

■200 頁/非売品

	T	
グラビア	第三十五回海軍記念日の行事、現れ出た独軍の新兵器、蘭印風	
	物詩、水兵さんに喜ばれる慰問袋の会他	
軍事・政治	支那事変の処理方針(内閣総理大臣海軍大将 米内光政)	
	日露戦役後の国際情勢と海軍(海軍少将 金澤正夫)	
	月々火水木金々 (海軍中佐 高橋俊策)	
	欧州戦争と海上作戦 (海軍中佐 高瀬五郎)	
	海軍への恤兵品 (海軍主計少佐 茶屋東海) 他	
銷夏陣中小説	汐霧(濱本浩)	
	文化貞女 (南達彦)	
	晚香坡(清水鐡也)	
	平戸の五峰大船主(長谷川伸)	
戦線娯楽読物	夕霧姫 (神田と山)、銃後の貯蓄 (横山エンタツ、杉浦エノスケ)、	
	女房の暗号(柳家小さん)他	
海軍蛍雪室	海底の秘密(理学博士 寺尾新)	
	海軍の恩人 西郷従道元帥 (海軍大佐 廣瀬彦太) 他	
興亜調銃後女性畫譜	和洋服装美の調和 (宮本三郎)、美彩の純化と枯淡美 (東郷青児)	
	健康美を基調として(小野佐世男)他	
納涼色頁	海底の灯火(海野魔六)、涼しい買い物(三遊亭金馬)他	
	銃後赤誠感激歌(海軍主計特務大尉 岩間甚枝)	
	懐しの故郷軍港だより	
海軍戦友談話室	兵士からの便り	

表紙・海の銃後(木村俊徳)



南方事情特集 九月号

■200 頁/非売品

グラビア	海軍重慶爆撃の歌、欧州空の覇者独空軍の誕生、愛国乙女は勇
	士のお守りを作る他
軍事・政治	新政治体制の確立 (内閣総理大臣公爵 近衛文麿)
	帝国海軍の責務 (海軍大臣海軍中将 吉田善吾)
初秋傑作小説	海軍病院 (赤十字救護員 宮川マサ子)
	怒濤諫言(土師清二)
	虎杖丸の子孫 (椋鳩十)
	歎きの黒ん坊 (納言恭平)
	事変と武士道(菊池寛)他
涼風娯楽読物	鳥刺乙女 (摩耶三郎)
	入船第一番(古亘里東山)
	ボクの健康法(秋山右楽、秋山左楽)
	ニユウス長屋(翁亭桂馬)
特集南方事情	仏・蘭印と八幡船(永松浅造)、蘭領印度資源の展望(海軍大佐
	堀内茂忠) 援蒋ルートの全貌(小口五郎)他
興亜調銃後女性畫譜	事変と服飾(岩田専太郎)
	和装と洋装(木村俊徳)他
残暑克服色頁	銃後漫談旅行記 (大辻司郎)
	戦線いろはかるた(大野鯛三)他
	海軍従軍畫家訪問記(松永えい子)他
	初秋のふるさとだより
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙·船出(木村俊徳)



戰線文庫	労り/ 早	 発行日	1940 (昭和 15) 年
我称人庠	第 4 5	光1]口	10月1日

■200 頁/非売品

	T	
グラビア	スパイをスパイせよ、大空に鍛ふ海の若人、銃後の恤兵は戦線	
	の士気百倍他	
軍事・政治	新東亜体制の確立 (海軍少将 金澤正夫)	
	欧州の新体制(商工大臣 小林一三)他	
陣中傑作小説	少女の好奇心 (木々高太郎)	
	大義の當身 (摩耶三郎)	
	紅染め狂言(村上元三)	
	なでしこさん(南達彦)他	
教養教室	武士道の神髄(池田眉堂)	
南洋遍歴奇談	仏印点描 (渋沢秀雄)	
	われは姑娘慰問使(長谷川春子)他	
戦線娯楽読物	弥次喜太海洋道中(古亘里東山)	
	新体制行進曲 (横山エンタツ、花菱アチヤコ)	
	代用食(温古亭新生)	
座談会	輝夕部隊 戦線慰問報告座談会	
国防科学	防諜科学(松本頴樹)、海防科学(菅原文二)他	
新体制色頁	海軍の皆様へ(山路ふみ子)、銃後の歌に寄せて(木暮實千代)	
	南進論一家(宇井有愁)他	
	感激の献金文集 (海軍省経理局恤兵係)	
海軍戦友談話室	兵士からの便り	

表紙·海洋少女(木村俊徳)



戰線文庫	労って 早	 発行日	1940 (昭和 15) 年
我称 人庠	第 20 与	光1] 口	11月1日

■200 頁/非売品

■200 頁/ 乔儿山	
グラビア	新海相及川古志郎大将、海洋ヒツトラー・ユーゲントの猛訓練、 日本で働く支那娘、働く女学生慰問部隊、銃後の赤誠 他
軍事・政治	独伊の戦線と銃後(海軍大佐 平出英夫) 黄海海戦の回顧(海軍中佐 松島慶三)他
陣中傑作小説	海の勇者(尾崎士郎) 軍国カメラ風景(辰野九紫) ドーヴア海峡の水兵たち(南澤十七) 蘭印の姫君(耶止説夫) 耕しの平兵衛(中村篤九)他
戦線体制読物	唐人金右衛門(古亘里東山) 銃後の秋(横山エンタツ、花菱アチヤコ) 大当たり報国債券(翁亭新馬)他
高度国防新兵器の未 来物語	こんな兵器はどうでせうか(佐野昌一) 近き未来の航空機(中正夫)
座談会	海軍の恤兵を語る座談会
新体制色頁	海の勇士慰問行(黒田米子) わが家の自給自足(森熊猛)他
海軍戦友談話室	ふるさと新体制だより 兵士からの便り

表紙・白衣の天使(木村俊徳)



戰線文庫	労 26 早	│ │発行日	1940 (昭和 15) 年
我称 人庠	分 20 勺	光1] 口	12月1日

一二月特別号

■200 頁/非売品

グラビア	踊る蘭印、銃後の海を守る、人気スタア誌上慰問 他
軍事·政治	これから日本の生き方(海軍大将 末次信正)
	日独伊同盟と新体制(内閣情報部長 伊藤述史)
陣中傑作読物	忠興とその妻 (菊池寛)
	新宝島綺談 (小栗虫太郎)
	美しき失敗(南達彦)
	元禄卍草紙(笹本寅)
戦線体制読物	盟友と新しく歩まむ (白鳥さえ子)
	歓び歌ふ日 (マリーズ・マッキイ)
	輝かしき出発 (ストラミジョリイ)
民話	蘭印の民話伝説 (矢留節男)
読物	仏印の女たち (長谷川春子)
座談会	若い娘が新体制生活を語る座談会
戦線体制読物	武道女夫鑑(古亘里東山)
	三国隣組(秋田実)
	同盟問答(温古亭新生)
新体制娯楽頁	くろがね術語(陸奥三郎)
	南進舞踊(伊藤テイコ)他
短歌・俳句	戦線短歌(松村英一選)、戦線俳句(嶋田青峰選)
海軍戦友談話室	兵士からの便り

表紙・南進乙女 (木村俊徳)



戰線文庫	労 27 旦	 発行日	1941 (昭和 16) 年
	弁 41 ク	九1] 口	1月1日

■200 頁/非売品

■200 貝/ 乔光田	
グラビア	南進日本のますらをたち、水兵さんの慰問袋の会場巡、永遠に
	生きる空の英雄、海の代用食他
軍事・政治	海国日本の護り固し(海軍大臣 及川古志郎)
	翼賛運動今後と我等の生活(大政翼賛会事務総長伯爵 有馬頼
	寧)
陣中傑作読物	雪より白き女 (土師清二)
	南から来た娘 (美川きよ)
	結婚南進記 (林二九太)
	恐怖の帆船(木村荘十)他
戦地に知らせる世界	世界を動かすヒットラー総統(大島浩)
を動かす巨人会談記	炬火の慧眼ムッソリーニ首相 (平出英夫)
	面会嫌いのスターリン書記長(久原房之助)
	大空の遺書 (間瀬一恵)
戦線体制読物	漁村の曙(古亘里東山)
	巳年の春 (秋田実)
	蘭印旅日記 (温古亭新生)
座談会	南進女性の現地報告・座談会
新春娯楽頁〉	新春へボ俳句(柳家喜楽)
	南進双六(南義郎)他
	銃後の冬だより
特別付録	日独伊一周競技

表紙·慰問袋(志村立美)



戰線文庫	生 20 旦	 発行日	1941 (昭和 16) 年
製 秋 入 净	年 20 与	光1] 口	2月1日

■200 頁/非売品

	,	
グラビア	躍進する銃後、和平の戦士・女宣撫班、湊病院へ柳橋名妓慰問	
	行、変った銃後の献品他	
軍事・政治	渦中の米国へ行く信念 (駐米大使 海軍大将 野村吉三郎)	
	蘭印共栄の為に(芳澤謙吉)他	
陣中傑作読物	楠氏ゆかりの女性たち(菊池寛)	
	海鳴り (寒川光太郎)	
	片あぶみ (宇井無愁)	
	南海太平記(陸直次郎)	
	軍国出世双六(辰野九紫)他	
戦線体制読物	海の隣組(岡本一平)	
	翼賛一家(中村篤九)	
	水呑の龍(神田五山)	
	一億の力 (秋田実)	
	花嫁未来記 (柳亭春風)	
海軍教養室	島村速雄元帥(海軍大佐 廣瀬彦太)	
	武人精神の真諦 (池田眉堂)	
	感激の献金文集 (海軍省経理局恤兵係)	
隣組豆小説	新版弥次喜多道中(中村篤九)	
	南十字星の下へ(村山しげる)他	
	新体制日本を背負う人々 (池田さぶろ)	
	新体制の娘・新春図(藤川栄子)	

表紙・銃後の便り(木村俊徳)



戰線文庫	쓬 20 旦	│ │発行日	1941 (昭和 16) 年
	年 23 与	光1]口	3月1日

■200 頁/非売品

グラビア	病院船、海軍スキー部隊の活躍、献納品が戦線に届くまで、独
	伊海と空新情報、他
軍事・政治	再編成後の米海軍と太平洋 (海軍大佐 平出英夫)
	復古と革新 (内務大臣 平沼騏一郎)
	米国と蒋介石の秘密取引 (米田祐太郎)
陣中傑作読物	恐猫病事件 (海野十三)
	ほくろ (大庭さち子)
	鳳雛(清水鐡也)
	忠孝二代(笹本寅)他
戦線娯楽読物	朝の会議(中村篤九)
	名刀兜割 (古亘里東山)
	寝台制と及第制(秋田実)
	朗らか回覧板(柳家金語楼)
	銃後文化新体制問答
海軍蛍雪室	樺山資紀元帥 (海軍大佐 廣瀬彦太)
	南海の魚族(理学博士 寺尾新)他
健全娯楽頁	銃後鍛練 (エンタツ、アチヤコ)、海の翼賛生活 (杉征夫) 他
	新体制の健康法 (工学博士 桜井省三)
	浅春銃後だより

表紙・ふるさとの母と子(宮本三郎)



戰線文庫 2	给 20 旦	 発行日	1941 (昭和 16) 年
製廠 入	第 30 万	光1] ロ	4月1日

■200 頁/非売品

グラビア	各宮家御下賜の慰問袋、われらは軍国乙女隊、海の科学尖兵ド	
	イツUボート、陣中慰問手品種明かし他	
軍事・政治	野望はらむ米海軍と太平洋作戦 (海軍大佐 大宅由耿)	
	三千年の運命を拓く日本 (海軍中佐 田代格)	
	ドイツ春季対英新作戦(駐日独武官 ヴエネケル)	
陣中傑作小説	あねいもうと (丹羽文雄)	
	南洋の舊友 (玉川一郎)	
	くろがね小唄(城昌幸)	
	鳳梨(丸山義二)	
戦線娯楽読物	妾の半世紀(李香蘭)	
	結婚と鼠の話(中村篤九)	
	藤吉郎出世街道(宝井馬琴)	
	興亜の美人 (秋田実)	
	降るアメリカ (温古亭新生)	
座談会	特派記者・世界の新情報座談会	
海軍蛍雪室	八代六郎大将(海軍大佐 廣瀬彦太)	
	太陽黒點と漁業(理学博士 寺尾新)他	
陽春娯楽室	富士は心棒(右楽、左楽)	
	銃後も戦場(大野鯛三)他	
	横須賀軍港訪問記(本誌特派記者)	
	軍港だより	

表紙・ふるさとのわが家(宮本三郎)



戰線文庫	生 12 旦	 発行日	1942 (昭和 17) 年
拟冰 人焊	分 40 分	光1]口	5月1日

■200 頁/非売品

グラビア	昭南軍港の新威容、北洋の生態、南方の花々、決戦娘錬成、戦	
	線に感謝する銃後の春他	
軍事・政治	大東亜戦の一大段階 (海軍大臣 嶋田繁太郎)、護国の神・特別	
	攻擊隊 (海軍大佐 平出英夫)	
特別攻撃隊に寄する	国史にその此なし(菊池寛)	
言葉	九つの真珠のみ名 (西条八十)	
	真珠湾の軍神(三好達治)	
	人にして神と仰ぐ(吉川英治)他	
陣中傑作小説	白雪赤銅(長谷川伸)	
	くろがねの魂 (攝津茂和)	
	パナマ奇襲潜艦 (玉川一郎)	
	茶音頭(土師清二)他	
時局講座	豊臣時代と我が亜細亜進出(吉川英治)	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
戦線慰問読物	ル大統領とチヤーチル (秋田実)	
	間諜未だ死せず (津路嘉郎)	
	元禄快举秘聞(大島伯鶴)	
	アメリカの帽子(村山しげる)他	
海軍蛍雪室	坂本俊篤 (海軍大臣 廣瀬彦太)、名将に涙あり (池田眉堂) 他	
座談会	北洋情報座談会	
春朗色頁	殊勲に感謝、新版浦島太郎 (中村篤九)	
	ベンガルの槍騎兵(南義郎)他	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙・靖国の櫻 (志村立美)

戰線文庫	쓬 1 1 旦	然 仁口	1942 (昭和 17) 年
製 称 入	第 44 万	発行日	6月1日

■200 頁/非売品

グラビア	雄渾無類の大作戦展開の我が海軍、白衣天使の人形劇団、南海	
	の花束、戦果の蔭に咲く落下傘作業の乙女部隊 他	
軍事・政治	海軍記念日を迎へて(海軍大臣 嶋田繁太郎)	
	海軍魂の元祖・船乗魂 (海軍造兵中将 澤鑑之丞) 他	
陣中傑作小説	闘魂(鷲尾雨工)	
	スエズ湾の軍艦旗(大阪圭吉)	
	五・二七の結婚 (鹿島孝二)	
	海洋家族(吉村久夫)他	
読物	南洋と日本人先駆者(菊池寛)	
	世界に誇る日本の甲冑(山上八郎)	
	失意のハワイ王 (耶止説夫) 南海の花束 (八木隆一郎)	
	謎の刺青 (田辺南龍)	
	軍神を生んだ海軍兵学校(真杉静枝)他	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
座談会	大戦果をあげさせた海軍糧食座談会	
海軍蛍雪室	加藤寛治伝(海軍大臣 廣瀬彦太)他	
海軍色頁	太平洋を征く (東辰三)、海の少年航空兵 (小泉紫郎) 他	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙・海の護り(松添健)



戰線文庫	生 / C 旦	 発行日	1942 (昭和 17) 年
	第 40 分	光1]口	7月1日

■200 頁/非売品

	<u>, </u>	
グラビア	赤道越へて、戦線の海軍おぢさま、海の白衣、海の乙女道場、	
	他	
軍事・政治	印度・濠州の完全制壓 (海軍大臣 嶋田繁太郎)	
	興廃を決する帝国海軍魂 (海軍大佐 平出英夫)	
	大東亜戦争と恤兵精神(海軍主計大佐 鈴木久)他	
陣中傑作小説	南に行く女(中村武羅夫)	
	阿蘭陀めがね (宇井無愁)	
	水のない船(大田洋子)	
	蘭語ほどき (城昌幸)	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
戦線慰問読物	海戦六ケ月(秋田実)	
	日本の母(野田高梧)	
	花嫁変化(大島伯鶴)	
	みやげ (翁亭桂馬)	
海軍蛍雪室	坪井航三中将伝 (海軍大臣 廣瀬彦太)、馬来語読本他	
戦線色頁	珊瑚海海戦を讃う(藤浦洸)	
	ル大統領を悩ます潜水艦(志村つね平)他	
座談会	南方戦線感激従軍座談会(海野十三、山岡壮八他)	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙・新緑 (志村立美)



戰線文庫	労 / G 旦	 発行日	1942 (昭和 17) 年
	矛 40 分	光1] 口	8月1日

■200 頁/非売品

グラビア	美味なるかな戦闘食、天晴れフィリピン娘、銃後の夏すがた、	
	進む戦果・あがる銃後の赤誠他	
軍事・政治	我が求敵必殺戦法 (海軍大佐 平出英夫)	
	敗戦米国の苦悶状態 (情報局次長 奥村喜和男)	
	上古に見る海洋精神(海軍中将 植村茂夫)他	
陣中傑作小説	大空の誓ひ (大庭さち子)	
	闇から来た男 (蘭郁二郎)	
	マグロの選手 (梶野悳三)	
	漂流者鯛五郎 (納言恭平)	
	映画物語・独眼竜政宗(原作・石坂洋次郎)他	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
戦線慰問読物	米英怪談 (秋田実)	
	森の石松(口演・廣澤虎造)	
	男の仁義 (神田五山)	
	赤道の海(翁亭桂馬)他	
海軍蛍雪室	鮫島員規大将伝(海軍大臣 廣瀬彦太)他	
戦線色頁	太平洋作戦の凱歌(英美子)	
	船のよもやま話 (田中千秋)	
	防諜心得帳(大野鯛三)他	
	東郷元帥と父の「海戦」(高峰三枝子)	
座談会	白衣の勇士と白衣の天使座談会	
	軍港新聞 車交線戦	
	海軍へ銃後の感謝だより	
ま如 鉄然の海 (駅)	□ ⇒÷ √/⊷ □ □ 7	

表紙・銃後の海 (野口謙次郎)

戰線文庫	쓬 [1 旦	然 ⁄二口	1943 (昭和 18) 年
	第 31 万	発行日	1月1日

■200 頁/非売品

グラビア	和かな基地のひととき、銃後娘はりきり進軍譜、煙草と娘、新	
	春におくる銃後の赤誠他	
陣中傑作小説	困った助太刀(長谷川伸)	
	船の鼠(美川きよ)	
	鳩を想ふ団長(玉川一郎)	
	鉋くづ詮議 (城昌幸)	
	雪に散る(邦枝完二)	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
読み物	ジャワ宝島物語 (海軍報道班員 本誌主幹 大島敬司)	
戦線慰問読物	南の花嫁(中村篤九)	
	映画物語 ハワイ・マレー沖海戦 (原作・山本嘉次郎)	
	関取仁義(大島伯鶴)	
	荒神山の血煙 (口演・廣澤虎造)	
	酒の盃(古今亭今輔)他	
海軍蛍雪室	川村純義大将伝(海軍大佐 廣瀬彦太)他	
決戦新春色頁	南方の農村(藤浦洸)	
	南海氏奮闘記(南義郎)他	
座談会	米・英・蘭・濠捕虜士官・海戦座談会	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙・春姿 (岩田専太郎)



戰線文庫	会 50 旦	 発行日	1943 (昭和 18) 年
製粉入 焊	第 32 与	光1] 口	2月1日

■200 頁/非売品

11 2 1, 2, 2 = 1, 1, 1	,	
グラビア	勝ち抜く二年目の決意、可愛い豆勇士、赤誠の献納部隊海軍へ、	
	海軍の勇士さまへ私達のお便り他	
軍事・政治	皇国の隆運を期す帝国海軍 (海軍大臣 嶋田繁太郎)	
陣中傑作小説	軍鶏籠立戻り (長谷川伸)	
	村一番 (諏訪三郎)	
	この月この日 (サトウ・ハチロー)	
	人魚 (木下仙)	
	金屏風 (納言恭平)	
	江戸娘(邦枝完二)他	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
戦線慰問読物	映画物語 ふるさとの風 (原作・秋月桂太)	
	三日月名槍伝(田辺南龍)	
	平手造酒 (口演・玉川勝太郎)	
	柱時計 (古今亭今輔)	
海軍蛍雪室	加藤友三郎元帥伝 (海軍大佐 廣瀬彦太)	
耐寒色頁	花とインドネシヤ少女 (英美子)	
	二年目も勝ち抜け(西塔子郎)他	
	セレベス南愁記 (海軍報道班員 本誌主幹 大島敬司)	
座談会	日本娘とインドネシヤ娘現地座談会	
	恤兵日誌	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙·郷土人形 (西澤笛畝)



戰線文庫	쓬 [2] 旦	発行日	1943 (昭和 18) 年
我称 人庠	第 33 与	光1] 口	3月1日

■200 頁/非売品

グラビア	ソロモン海域死闘出撃、南進娘挺身隊、海の勇士の家族・憩い		
	の家、金語樓石松となる、早春の伊豆風土記、他		
軍事・政治	帝国海軍の新戦略態勢 (海軍大臣 嶋田繁太郎)		
陣中傑作小説	大政の登場(長谷川伸)		
	遺書桜 (大庭さち子)		
	海の鴛鴦(鹿島孝二)		
	唐草屋くづし (城昌幸)		
	老夫婦 (川口松太郎)		
	二人小姓(邦枝完二)		
武将随筆	いくさとをんな (菊池寛)		
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース		
戦線慰問読物	天保名匠抄 (一龍斎貞山)		
	紺屋高尾(口演・篠田実)		
	かつら騒動(桂右女助)		
	俺は探偵(横山エンタツ、杉浦エノスケ)他		
海軍蛍雪室	柴山矢八大将伝 (海軍大臣 廣瀬彦太)		
早春娯楽ページ	南方への幻想(崔承喜)、銃後の早春(小泉紫郎)他		
座談会	海軍糧食を語る座談会		
	軍港新聞		
	海軍への銃後の感謝だより		

表紙・銃後乙女 (志村立美)

※写真は復刻版



戰線文庫	쓬 [/ 旦	│ │発行日	1943 (昭和 18) 年
製料人 學	分 74 分	光1]口	4月1日

■200 頁/非売品

グラビア	楽しき国技館の一日、春爛漫の錦帯橋、横須賀銃後の家他	
軍事・政治	敵撃滅を期す帝国海軍 (海軍大臣 嶋田繁太郎)	
陣中傑作小説	石紙投げの時次郎 (長谷川伸)	
	三味線師の話 (邦枝完二)	
	鼠上陸(林二九太)	
	映画物語・無法松の一生(原作・岩下俊作)	
	柿の木屋敷 (納言恭平)	
	海運創業者(土師清二)	
武将随筆	信玄の兵法 (菊池寛)	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
戦線慰問読物	女侠客(神田伯龍)	
	紋三郎の秀(口演・木村友衛)	
	僕の結婚(花菱アチヤコ、千歳家今男)他	
落語	靴屋の遺言(柳家小さん)	
海軍蛍雪室	栃内曽次郎大将伝 (海軍大佐 廣瀬彦太)	
春暖娯楽ページ	行く雲に寄せて (田中絹代)	
	近頃畫信(永井保)他	
座談会	海軍占領地各地域報告座談会	
	ソロモン死闘戦(本誌主幹 海軍報道班員 大島敬司)	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	
	恤兵日誌	

表紙・艶姿 (今村恒美)



戰線文庫 第 55 号	※ /二口	1943 (昭和 18) 年	
	第 33 万	発行日 	5月1日

■200 頁/非売品

グラビア	さあソロモンへ出撃、敵の銃後も戦つている、銃後むすめ必勝	
	の構え、はて? 面白い奇術他	
軍事・政治	太平洋決戦の帝国海軍 (海軍大佐 平出英夫)	
陣中傑作小説	殴られの森の石松 (長谷川伸)	
	倫敦の帝国軍艦(渡邉啓助)	
	ひな鷲 (宇井無愁)	
	闇の唄声(城昌幸)	
	如亭先生(邦枝完二)	
武将随筆	謙信の信義(菊池寛)	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
	尊田氏とその家族(海軍報道班員 間宮茂輔)	
戦線慰問読物	赤石颪(小金井蘆洲)	
	姿三四郎 (原作・富田常雄)	
	上州男一匹(口演・玉川勝太郎)	
漫才・落語	赤ちゃん問答 (横山エンタツ、杉浦エノスケ)	
	見そめ屋(古今亭今輔)	
海軍蛍雪室	大角岑生大将伝 (海軍大佐 廣瀬彦太)	
海軍娯楽ページ	お吉人形によせて (三浦光子)	
	火の玉組長(白路徹)他	
	マニラの桜歌 (本誌主幹 海軍報道班員 大島敬司)	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙・菖蒲と乙女(岩田専太郎)



戰線文庫	公元	 発行日	1943 (昭和 18) 年
	第 30 分	光1] 口	6月1日

■200 頁/非売品

■200 貝/ 乔光印		
グラビア	求敵必滅、海軍魂の根源・海軍糧食、たヽかふヨイコドモ、力	
	士と麗人他	
軍事・政治	帝国海軍の伝統と攻撃精神(海軍少将 矢野英雄)	
	殊勲に輝く海軍論功行賞	
陣中傑作小説	海兵 (佐々木邦)	
	町医者の冒険 (納言恭平)	
	乙女の覚悟 (大林清)	
	薔薇の士官 (武和子)	
	江戸両国橋 (邦枝完二)	
武将随筆	元就の智謀と仁慈 (菊池寛)	
ニュース	大東亜戦争 戦線・銃後ニュース	
	戦う海軍糧食と国民食 海軍経理学校参観記(真杉静枝)	
戦線慰問読物	海ゆかば(原作・菊池寛)	
	寝呆け軍師(一龍斎貞山)、	
	楽しき同窓 (リーガル千太、リーガル万吉)	
	借り羽織 (三遊亭円生)	
海軍蛍雪室	爪生外吉大将伝 (海軍大佐 廣瀬彦太)	
	キヤビテ軍港復興譜(本誌主幹 海軍報道班員 大島敬司)	
海軍記念日娯楽ペー	風にのせて (加賀まつの)	
ジ	海鷲一家(志村つね平)他	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙·若葉(岩田専太郎)



戰線文庫 第57号	쓬 57 므	≈ ⁄= □	1943 (昭和 18) 年
	第 31 万	発行日	7月1日

■200 頁/非売品

■200 負/ 养児間			
グラビア	前線におくる私達の七夕祭、初夏のおどり、佐渡風土記、涼風		
	のおたより他		
軍事・政治	米英撃滅の柱石 山本元帥 (海軍少将 矢野英雄)		
	巨星(詩 西條八十)		
随筆	草思堂史話(1)吉川英治		
陣中傑作小説	前線慰問団(濱本浩)		
	怪談雨夜駕籠(城昌幸)		
	建艦の誓ひ(玉川一郎)		
	舎弟五三郎 (邦枝完二)		
	三千里(高田保)		
	海兵 (佐々木邦)		
ニュース	大東亜戦争戦線・銃後ニュース		
戦線慰問読物	任俠夫婦塚 (一龍斎貞山)		
	石松の代参 (口演・廣澤虎造)		
	わらわし行進曲 (玉松一郎、玉松ワカナ)		
	紹介所(昔々亭桃太郎)等		
海軍蛍雪室	東伏見宮依仁親王御事蹟 (海軍大佐 廣瀬彦太)		
涼風娯楽ページ	ふたゝび故国より(佐藤千夜子)、むすめ芸(南義郎)他		
	軍港新聞		
	海軍へ銃後の感謝だより		

表紙・涼風 (林唯一)



戰線文庫	公 [0 旦	松 仁口	1943 (昭和 18) 年
	第 30 万	発行日	8月1日

■200 頁/非売品

グラビア	大元帥陛下大本営海軍部へ行幸 海軍大学校卒業式親臨、海に	
	生きる銃後の乙女、芸能慰問隊花形の横顔他	
軍事・政治	帝国海軍不動の態勢 (海軍大臣 嶋田繁太郎)	
陣中傑作小説	娘軽業師 (野村胡堂)	
	結婚時代 (浅原六朗)	
	道中女時雨(陸直次郎)	
	我が家の風 (堤千代)	
	椿咲く島(邦枝完二)	
	海兵 (佐々木邦)	
ニュース	大東亜戦争戦線・銃後ニュース	
戦線慰問読物	茶碗屋敷 (田辺南龍)	
	七年後の佐渡情話(口演・壽々木米若)	
	鐡血夜叉 (横山エンタツ、花菱アチャコ)	
	紙幣の壺 (昔々亭桃太郎)	
海軍蛍雪室	出羽重遠大将伝 (海軍大佐 廣瀬彦太)	
海軍娯楽ページ	潮風にたくして (月丘夢路)、太閤記 (小泉紫郎) 他	
	軍港新聞	
	海軍へ銃後の感謝だより	

表紙・藤娘 (布施長春)



戰線文庫	姓 62 旦	│ │発行日	1944 (昭和 19) 年
我称 人庠	第 00 与	九1] 口	1月1日

■200 頁/非売品

■ 200 貝/ 乔元四	
グラビア	海上日出、海外の兵隊さんヘコドモ慰問団、写真イソップ物語、
	はつわらひ正月の銀幕他
年頭所感 銃後の総	学徒防人の出陣 (東京帝大総長 内田祥三)
進軍	決戦新年と女性 (評論家 新居格)
	美しい日本人の血 (林芙美子)
陣中傑作小説	娘の町(吉屋信子)
	一枚絵(野村胡堂)
	牡丹雪(平山蘆江)
	芸道二人男(邦枝完二)
	弥次喜多祇園小唄(案・柳家金語楼)
	海兵(佐々木邦)
	映画物語・海軍(原作・岩田豊雄)
新春初笑い大会	出世の太刀取 (一龍斎貞山)
	鬼吉喧嘩状(口演・廣澤虎造)
	知らず嫌ひ (古今亭志ん生)
	新春家庭風景(エンタツ、アチヤコ)他
誌上劇場	清水次郎長裸道中(主演・板東好太郎)
	地獄の姑娘(主演・水の江瀧子)他
前線の皆様へ	赤い目をして(轟夕起子)、新春はりきり便り(榎本健一)
海軍蛍雪室	谷口尚真大将伝 (海軍大佐 廣瀬彦太)
娯楽室	春は歌に乗って(柳亭芝楽)、春姿江戸川柳(細木原青起)他
	軍港新聞
	海軍へ銃後の感謝だより

表紙・雪後 (遠藤燦可)



戰線文庫	労 C/ 早	│ │発行日	1944 (昭和 19) 年
製 秋 入 净	第 04 分	光1]口	2月1日

■200 頁/非売品

グラビア	銃後むすめたゝかふ新春姿、人気者メイコちやんの慰問帖、早	
	春の紀伊の国、寒風吹きすさぶふるさと便り他	
軍事・政治	南海玉砕の大和桜 (海軍大佐 栗原悦蔵)	
陣中傑作小説	娘の町(吉屋信子)	
	春雨五人男 (野村胡堂)	
	空と土俵(藤澤桓夫)	
	沈没船の謎(納言恭平)	
	芝居道(原作・長谷川幸延)	
	海兵 (佐々木邦)	
	吉凶判断(邦枝完二)他	
戦線慰問読物	恩讐碓氷峠 (一龍斎貞山)	
	文七元結(口演・浪速亭綾太郎)	
	必勝いろはかるた (砂川捨丸、中村春駒)	
	つもりの家 (柳亭芝楽)	
海軍蛍雪室	須賀彦次郎中将伝(海軍大佐 廣瀬彦太)	
初春娯楽ページ	海征くひとへ (山根壽子)	
	江戸ツ子常会(春風亭柳條)他	
	大東亜戦争・戦線銃後報道	
	軍港新聞	
	恤兵日誌	

表紙·初春(岩田専太郎)



戰線文庫	学 65 日	│ │発行日	1944 (昭和 19) 年
我称 人	第 00 与	光1]口	3月1日

■200 頁/非売品

グラビア	雛祭り、笑顔で働く食堂娘、前線へ贈る乙女曲馬団行進曲、楽	
	屋裏で覗いた人気者のすがた他	
陣中傑作小説	娘の町(吉屋信子)	
	笛の音(野村胡堂)	
	海兵の宿 (梶野悳三)	
	富士晴れ(城昌幸)	
	海兵 (佐々木邦)	
	町人魂(邦枝完二)	
	大石最後の一日(原作・真山青果)	
	お茶の水物語(真杉静枝)	
	敵潜艦撃滅の戦士を育てる 海軍機雷学校(山岡荘八)	
戦線慰問読物	土俵仁義(古亘里東山)	
	石松売出す(口演・廣澤虎造)	
	春は笑に乗って(ヤジロー、キタハチ)	
	珍客上京(柳家小さん)	
海軍蛍雪室	佐久間勉大尉小伝 (海軍大佐 廣瀬彦太)	
初春娯楽ページ	梅だより (相馬千恵子)	
	スパイ戦線春景色(小川哲男)他	
	大東亜戦争・戦線銃後報道	
	軍港新聞	
	恤兵日誌	

表紙・春の跫音 (志村立美)

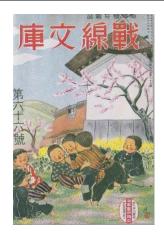


戰線文庫	学 66 早	│ │発行日	1944 (昭和 19) 年
我称 人	第 00 与	光1]口	4月1日

■200 頁/非売品

	1	
グラビア	誌上放送劇さくら湯、春に競ふ特作映画名場面集、呉軍港女性	
	だより、春らんまん陽春の故国より海軍前線の皆様へ他	
陣中傑作小説	白羽の箭(野村胡堂)	
	娘の町(吉屋信子)	
	神風桜 (納言恭平)	
	遠くの親類(宇井無愁)	
	太閤記(原作・村上元三)	
	海兵 (佐々木邦)	
	芸道意地噺(邦枝完二)他	
戦線慰問読物	読物 五色の蔦 (一龍斎貞鏡)	
	安兵衛婿人 (口演・春日井梅鶯)	
	花の四方山笑爆合戦 (林田五郎、林田雪枝)	
	さくら娘(柳亭燕路)等	
海軍蛍雪室	廣瀬中佐小伝(海軍大佐 廣瀬彦太)	
陽春娯楽ページ	桜花に添へて(花井蘭子)	
	八卦はもめる(昔々亭桃太郎)他	
	大東亜戦争・戦線銃後報道	
	軍港新聞	
	恤兵日誌	

表紙・陽春の子 (黒崎義介)



戰線文庫	公	多 公口	1940 (昭和 15) 年
	死 夜 词 彻	発行日	11月1日

特集 南方新情報読物 十一月号

■200 頁/40 銭

グラビア	新海相及川古志郎大将、蘭印の新態、仏印ビルマの新貌、海洋	
	ヒツトラー・ユーゲントの猛訓練他	
軍事・政治	独伊の戦線と銃後(海軍大佐 平出英夫)他	
銃後感激小説	海の勇者(尾崎士郎)	
	わが家の新体制(秋田実)	
	軍国カメラ風景(辰野九紫)	
	南支の花(中村武羅夫)他	
戦線報告小説	大和さくら子嬢 (水野正三)	
	北洋警備の手記 (会津武生)	
高度国防新兵器の未	こんな兵器はどうでせうか (佐野昌一)	
来物語	近き将来の航空機 (中正夫)	
座談会	戦線将兵は何を喜ぶか座談会	
南方読物特集	蘭印新情報 (斉藤正雄)	
	西班牙海図 (清水鐡也)	
	蘭印の姫君 (耶止説夫)	
新体制色頁	戦線のお兄さまへ(秩父晴世)、我が家の自給自足(森熊猛)他	

表紙・白衣の天使(木村俊徳)



戰線文庫	公 海 Mm	 発行日	1940 (昭和 15) 年
投脉 人	邓1久前170	九1] 口	12月1日

十二月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	踊る蘭印、日独伊代表娘図絵、南の処女地・仏印再見他
軍事・政治	日独伊同盟と新体制(内閣情報部長 伊藤述史)
	これから日本の生き方(海軍大将 末次信正) .他
評判手記	大空の遺書 (間瀬一恵)
	仏印の女たち (長谷川春子)
	独潜艦南洋出没記 (エイチ・ツエス)
	皇紀二千六百年特別大観艦式拝観記(英美子)
日独伊代表娘の誓ひ	盟友と新しく歩まむ(白鳥さえ子)
	歓び歌ふ日 (マリーズ・マッキイ)
	輝かしき出発(ヂュリアナ・ストラミジョリイ)
民話	蘭印の民話伝説 (矢留節男)
座談会	若い娘が新体制生活を語る座談会
	三国隣組(秋田実)
	怪魚イセイタンシ(中村篤九)
	同盟問答(温古亭新生)
新体制娯楽頁	くろがね術語(陸奥三郎)
	ボクの一家(中村篤九)他
読切傑作小説	新宝島綺譚 (小栗虫太郎)
	海は薔薇色(三木蒐一)
	平戸の五峰大船主(長谷川伸)

表紙・南進乙女(木村俊徳)



戰線文庫 翁	 公装栅	 発行日	1941 (昭和 16) 年
拟脉	邓1及词1勿	光1]口	1月1日

新年特大号

■200 頁/40 銭

グラビア	新春舞踏、大東亜共栄圏、南太平洋の近代娘、南進日本のます	
	らをたち他	
評判手記	美しき女頭目(中島成子)	
	大空の遺書を捧げて (間瀬一恵)	
軍事・政治	海国日本の護り固し (海軍大臣 及川古志郎)	
	翼賛運動の今後と我等の生活(大政翼賛会事務総長 有馬頼寧)	
	日米大戦はもう始まってゐる (海軍大佐 廣瀬彦太)	
世紀の巨人会談記	世界を動かすヒットラー総統 (大島浩)	
	炬火の慧眼ムッソリーニ首相 (平出英夫)	
	面会嫌いのスターリン書記長 (久原房之助)	
	ソ連の娘たち(前駐ソ大使令嬢 東郷イセ)	
新春読物	巳年の春 (秋田実)	
	蘭印旅日記 (温古亭新生)	
	儲けの橋(中村篤九)他	
座談会	南進女性の現地報告・座談会	
	来るべき海戦とわが潜水艦(海軍中佐 阿部信夫)	
読切小説	少女の好奇心 (木々高太郎)	
	南から来た娘(美川きよ)	
	恐怖の帆船 (木村荘十)	
	怒濤諫言 (土師清二)	
新春娯楽頁	新春へボ俳句(柳家喜楽)	
	南進双六(南義郎)他	
特別付録	海軍省監修 新東亜共栄圏資源軍事地図	

表紙·慰問袋(志村立美)



戰線文庫	公 海伽	│ 発行日	1941 (昭和 16) 年
投脉 人	邓1久前170	九1] 口	2月1日

二月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	初飛行、われらは空の少年兵、日本に似ている蘭印風景その一、
	その二、おいしい敵前料理他
評判手記	バイアス湾敵前上陸病院船 (赤十字救護班 依田よしゑ)
	げりら奇談 (海軍大尉 津村敏行)
軍事・政治	渦中の米国へ行く信念 (駐米大使 海軍大将 野村吉三郎)
	支那は僕のふるさと (駐支大使 本多熊太郎)
	蘭印共栄の為に(蘭印特派大使 芳澤謙吉)
面白読物	海の隣組 (岡本一平)
	翼賛一家(中村篤九)
	花嫁未来記(柳亭春風)他
	喜ばれる変わつた慰問袋(海軍省恤兵係)
座談会	太平洋の危機と潜水艦活躍座談会
新春小説	海鳴り (寒川光太郎)
	美しき姉(藤澤桓夫)
	結婚南進記 (林二九太)
	一億の力(秋田実)
	忠孝二代(笹本寅)

表紙·女子宣撫班(志村立美)



戰線文庫	 公議場	多 公口	1941 (昭和 16) 年
	死 夜 词 彻	発行日	3月1日

三月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア 特別原稿	病院船、海軍スキイ部隊の活躍、献納品が戦線に届くまで 他 ほくろ (大庭さち子) 白地に赤く (海軍軍医少佐 正岡幸孝)	
軍事・政治	再編成後の米海軍と太平洋(海軍大佐 平出英夫) 復古と革新(内務大臣 平沼騏一郎) 米国と蒋介石の秘密取引(米田祐太郎)他	
面白読物	朝の会議(中村篤九) 朝らか回覧板(柳家金語楼)他	
読切小説	恐猫病事件(海野十三) 美しき失策(南達彦) 寝台制と及第制(秋田実) 大地に祈る(宮川マサ子) 南海太平記(陸直次郎)	
対談	文化新体制対談会(大熊大佐、高瀬中佐、鈴木少佐他)	
健全娯楽頁	銃後鍛練 (エンタツ、アチヤコ) 海の翼賛生活 (杉征夫) 他 新体制日本の名士漫画訪問 (池田さぶろ)	
	新体制 1 本の名工 後回 5 前 (他 1 さ ぶ ろ) 銃後 と 戦地・ 回覧 板	

表紙・慰問人形(志村立美)



戰線文庫	公 多	 発行日	1941 (昭和 16) 年
製 隊 入	邓1及词1勿	光1]口	4月1日

四月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	アメリカ海軍近着情報、アメリカ海空軍の新容、海の科学尖兵
	ドイツUボート、戦時下には正しき栄養を 他
軍事・政治	野望はらむ米海軍と太平洋作戦 (海軍大佐 大宅由耿)
皇国の興廃太平洋に	三千年の運命を拓く日本 (海軍中佐 田代格)
あり	ドイツ春季對英新作戦(駐日独武官 海軍少将ヴエネケル)他
特別原稿	颱風グアムにあり (小栗虫太郎)
	げりら・花嫁(海軍大尉 津村敏行)
面白読物	妾の半世紀(李香蘭)
	興亜の美人 (秋田実)
	結婚と鼠の話(中村篤九)
	降るアメリカ (温古亭新生)
読切小説	鳳梨(丸山義二)
	南洋の舊友 (玉川一郎)
	海の綺譚集(南澤十七)
	雪より白き乙女 (土師清二)
座談会	特派記者・世界の新情報座談会
	太陽の黒點と漁業(理学博士 寺尾新)
陽春娯楽室	起てよ一億(一郎、ワカナ)、時局明朗替へ歌集、珍動物園番付

表紙・ふるさとのわが家(宮本三郎)



戰線文庫	公	多 公口	1941 (昭和 16) 年
	死 夜 词 彻	発行日	5月1日

五月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	話題の歌姫・李香蘭・海軍へ来る、誕生した国民政府の艦船部
	隊、天晴れ銃後の大和撫子他
軍事·政治	対日進攻作戦の裏を行く (海軍大佐 廣瀬彦太)
時局読物	トルコを巡る欧州新情勢 (トルコ前大使 武富敏彦)
	科学する海軍機関学校(本誌特派記者)他
特別原稿	夜桜 (堤千代)
	望郷の蘭印 (吉屋信子)
面白読物	純米は怖い (川田義雄)
	猫に小判(関東猫八)
	お笑ひ入門(秋田実)
読切小説	あねいもうと (丹羽文雄)
	海の血潮(三木蒐一)
	黄浦の一夜 (円地文子)
	渡南の處女 (佐藤光貞)
	くろがね小唄(城昌幸)
座談会	日独伊海軍武官座談会
陽春色頁	健全娯楽 (エンタツ、アチヤコ)、世界及第生落第生(清水崑)
	南支漫画従軍記(宮尾しげを)

表紙・をとめ (志村立美)



戰線文庫	公 海伽	│ │発行日	1941 (昭和 16) 年
找 秋	911人前170	九1] 口	6月1日

六月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	舞妓と海軍機、食糧資源・いわし王国、科学する船他
特別原稿	愛馬(木々高太郎)
	マニラの愛歌(大石千代子)
政治・軍事	常に待つあるを恃む (海軍大臣 及川古志郎)
時局読物	独逸バルカン制覇後どこへ (鈴木東民)
	永野新軍令部総長の逸話 (海軍大佐 廣瀬彦太) 他
面白読物	おもしろ『笑和展』を擽る記(石黒敬七)
	李香蘭と慰問行(長谷川一夫)
	高峰デコちゃんの再出発(鈴木重三郎)他
読切小説	人形海を渡る (北町一郎)
	軍国出世双六 (辰野九紫)
	航空兵の母(松原ちか)
	ロッパとチンナイ (古川緑波)
	北夷第五列 (納言恭平)
新版名作豆小説	新版出世双六 (松井翠聲)
笑和色頁	歌ふ日の悦び(李香蘭)
	おかず問答(右楽、左楽)他
座談会	ユーモア報告慰問演芸家 戦線を爆笑させた座談会
	銃後の娘・簡素と健康の美 (絵と文・小林秀恒)
	海軍兵学校見学記(本誌特派記者)

表紙・興亜乙女 (志村立美)



點鎖分量	銃後讀物	 │ 発行日	1941 (昭和 16) 年
拟秋	型"及词彻	光1]口	7月1日

七月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	われは海の乙女、いづこも同じき銃後の乙女の心、ナチスドイ
	ツ軍はこれだから強い他
支那事変記念特集	事変四年後新支那現地報告(高瀬五郎)
	南方共栄圏を拓く日本民族(柴田賢一)
特別原稿	暴風帯 (寒川光太郎)
	南方の言葉 (真杉静江)
軍事・政治	支那事変記念特集
	事変四年後 新支那現地報告(高瀬五郎)
	若き日の海相及川大将 (広野道太郎)
	南方共栄圏を拓く日本民族(柴田賢一)
対談会	丹羽文雄・李香蘭・石川達三対談会
読切小説	女スッパイ捕物帖 (榎本健一)、水を酒にする芸術 (高瀬実乗)、
	日本の妻(中山凡流)、涼みの抜裏(昔昔亭桃太郎)他
	白衣の合唱(笠置シズ子)
面白読物	赤ちゃん合唱 (宇井無愁)
	海の脚光(福田清人)
	強力ハイキング (石黒敬七)
	空飛ぶ漁船(南澤十七)他
明朗色頁	新版弥次喜多道中(中村篤九)
	幽霊島(南義郎)他
座談会	戦線笑話放送 翼賛する銃後ユーモア座談会

表紙・薫る海風(志村立美)



戰線文庫	公洛寶伽	│ │発行日	1941 (昭和 16) 年
我称入焊	3亿1久 p貝 1勿	元11日	8月1日

八月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	処女航海の夢、処女滑空部隊、つゝましき李香蘭の生活ぶり、
	捕鯨日本に凱歌あがる他
特別原稿	滑空部隊と娘(木村荘十)
	娘心 (大庭さち子)
	処女の島・蘭印(高見順)
軍事・政治	海に生きる国民(大臣 村田省蔵)
海の記念日・特集	海の血戦真相記 (海軍少佐 富永謙吾)
	スエズ攻防戦の全貌(鈴木東民)他
	美しい銃後の真心 (茶谷東海)
面白読物	海の見える漫才(秋田実)
	銀幕一の少年と監督 (島耕二、片山明彦)
	大船娘の武勇伝(飯田蝶子)
	嘘の旅(昔々亭桃太郎)他
読切小説	海の愛情(玉川一郎)
	第二の戦場 (小山甲三)
	笑ひは怖い(西村楽天)
	黒船悲願(城昌幸)
銷夏色頁	銷夏漫談(笠置、高瀬)
	アワナルト流(エンタツ、アチヤコ)他
座談会	海の七不思議を語る座談会
	頭を遊ばせない娘の美しさ (岩田専太郎)

表紙・海南風(志村立美)



からなる	戰線文庫	公 法 法 法	発行日	1941(昭和 16)年
	製	邓1及词1勿	光1]口	9月1日

九月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	海鷲蘭州爆撃行、猛進する独逸機械化兵団、水辺に鍛へる乙女、 舞踊慰問仏印進駐、機雷を拾う他
特別原稿	ウクライナの女密使(小栗虫太郎) 南支印象記(寒川光太郎)
軍事・政治	ヒ総統とナ翁とス首相 (馬場秀夫)
時局読物	防備する蘭印の新状 (三好俊吉郎)
	神秘をひらく南氷洋(海軍中将 斉藤半六)他
涼風読物	迷信追放(秋田実)
	中華明朗失策(島田正吾)
	暑くても暑くない話(水の江瀧子)他
読切小説	銀の波(美川きよ)、
	約束(大阪圭吉)、
	海の風(村上元三)他
戦線からもらった慰	夜の思ひ出(渡辺はま子)、黒星は命がけ(双葉山)、私の父さ
問文	ん(高峰秀子)、大和魂の美しさ(入江たか子)他
銷夏色頁	増産時代(ラッキー)
	銃後の片眼 (三遊亭金馬)
	われは海の子(松下紀久雄)他
座談会	モスクワ攻略後と石油・鉄・食糧問題座談会

表紙・海の幸 (志村立美)



紫绉女は	銃後讀物	│ │ 発 行日	1941 (昭和 16) 年
拟秋	业"政权间彻	光1] 口	10月1日

十月特別号

■200 頁/40 銭

グラビア	乙女とつばさ、世界の巨鳳くらべ、楽しきかな中華電影名華再
	来、戦地思えば燃せ銃後の真心を他
特別原稿	爆撃下の重慶 (海野十三)
	西貢のおもかげ (吉尾なつ子)
時局読物	対日進攻環の全貌
	仏印・泰を狙ふABCD陣(海軍中佐 古橋才次郎)
	アメリカ、世界支配の夢(棟尾松治)
	にっぽん航空発達ものがたり (海軍少将 山田忠治)
	爆撃下ロンドンの日本人(駐英大使 重光葵)他
新秋読物	空の港と航空娘(藤浦洸)
	ユーモア海兵(南義郎、杉征夫)他
読切小説	モスコー最後の日 (三木蒐一)
	海の佳人(梶野悳三)
	国民航空日(秋田実)
	あづき治兵衛(土師清二)
戦線からもらった慰	作家のよろこび(美川きよ)、文字なき慰問文(藤田嗣司)、
問文	空襲の思い出(小唄勝太郎)、逆慰問(奥山彩子)他
色頁 海と空	護れ大空 (エンタツ、アチヤコ)
	嵐ぞきたる(村山しげる)他
座談会	重慶爆撃 隊長の実戦報告座談会

表紙・空の少女 (志村立美)



戰線文庫	公公請伽	│ │発行日	1941 (昭和 16) 年
投脉 人	邓1久时170	九1] 口	11月1日

十一月号

■200 頁/40 銭

グラビア	戦地もたのし、働け!歩け!臨戦乙女、素晴らしき慰問袋、北	
	洋に浮ぶ工場・蟹工船他	
特別原稿	瞼の慰問袋 (大庭さち子)	
	南十字星の間諜 (北町一郎)	
軍事·政治	ヒ総統はいま何をしてゐるか (濱田常二良)	
時局読物	ス首相とソ連の抗戦実力 (馬場秀夫)	
	若き日の山本連合艦隊司令長官 (廣野道太郎)	
	アメリカ極東侵略史 (柴田賢一)	
	海軍兵学校若き日の思ひ出(海軍大佐 松島慶三)他	
慰問読物	海軍恤兵部の奥を伺ふ記 (美川きよ)	
	慰問問答(秋田実)	
	女のまごころ (田中絹代)	
	次郎長と海軍 (廣澤虎造)	
	ユーモア海兵(小泉紫郎、森熊猛)他	
読切小説	空の預言者(大林清)	
	軍艦旗仏印へ行く(佐藤光貞)	
	元禄卍草紙(笹本寅)他	
	貰って嬉しい慰問袋の内容 (海軍主計少佐 児玉茂)	
明朗色頁	結ぶこころ (汪洋)	
	兵隊とブロマイド (桑野通子) ぶ結を線較を後鏡	
	沈黙のおけさ水兵(大坂圭吉)他 庫文線戦	
座談会	勇士が一番喜ぶもの・座談会	

表紙・少女の赤誠(志村立美)

	戰線文庫	銃後讀物	発行日	1941 (昭和 16) 年
				12月1日

十二月号

■200 頁/40 銭

グラビア	静かなる待機、乙女皆労踊り、変つた職場 部隊に踊り歌うス	
	タア、「うつぼ」変じて靴となる、科学する銃後他	
特別読物	一日の凪 (丹羽文雄)	
	姑娘の美容宣撫記(山本鈴子)	
	ナイ・プラソップの話 (村岡花子)	
軍事・政治	我が海軍と石油資源 (海軍機関中佐 上田俊次)	
時局読物	艦隊精神(海軍中佐 田代格)	
	ソ連攻略のヒ総統作戦の全貌(駐日独逸参謀大佐 クレツチメ	
	ル)他	
豆小説 ABCD の娘	もぐら娘(耶止説夫)、新版じゃがたら文(淡谷のり子)他	
	極東バルカン異聞記(土屋齋)	
明朗読物	靖国の子を慰める鶯美談 (玉川一郎)	
	国民皆労(秋田実)	
	ユーモア海兵(杉征夫、南義郎)他	
銃後感話室	秋田弁慰問行(水谷八重子)	
	感激性の男の話(梅島昇)他	
特選小説	長江間諜船(木村荘十)	
	皆労縁談 (川原久仁於)	
	忘れられない一夜 (岡田禎子)	
	南海の季節風(村上元三)	
明朗色頁	じゆつぺい献金 (右楽、左楽)	
	三防時代 (エンタツ、アチヤコ)	
	科学する家族(益子善六)他	
座談会	ABCDS現地新情報座談会	

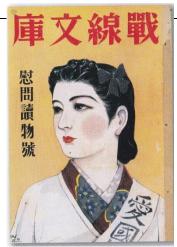
表紙・働く乙女(志村立美)

點約分庫	慰問讀物号	発行日	1939 (昭和 14) 年
我称 人			12月1日

■238 頁/非売品

■200 英/ 外儿間		
グラビア	英霊に捧げ銃、海軍部隊靖国神社参拝・大阪海軍人事部行事・	
	関西地方銃後赤誠の結晶・動乱の欧州・京阪神出身の大スター・	
	関西スタヂオのスタア総動員他	
軍事・政治	東亜新秩序の建設 海軍大臣海軍中将 吉田善吾	
陣中傑作読物	楠木正成(菊池寛)	
	荒野の呼び声(北村小松)	
	ビルディング街の少女(奥村五十嵐)	
	後の忠臣蔵(笹本寅)	
	ダリア咲けど (加藤武雄)	
	今朝次の一生(子母澤寛)	
戦線娯楽読物	密偵殺害事件 (英霧太郎)	
	水先案内と兵隊(清水鐡也)	
	ユーモア戦場記 (水野正三)	
	寒中水泳 (バット、チェリー)	
	勤王漫才史(林田五郎、柳家雪江)	
	興亜理想型美人図絵(志村立美)	
世界大戦特別読物	女軍出征 (原奎一郎)	
	珈琲店の秘密(武田稔雄)	
	甲板のドン・キホーテ(三木利子)他	
ユーモア二色漫画	われ若し蝶々なりせば(矢崎茂四)他	
	この童心の少女に泣け(中西ミネ子)	
	海軍報国献金美談	

※表紙については目次に記載なし



[掲載されている表紙のイメージ画像は、学術・研究の目的に限り利用を認めます]

『戰線文庫』寄贈者:矢崎 泰夫氏

『戰線文庫』目録製作者:押田 信子氏

海の銃後輝ク部隊慰問文集第一集

発行日

1940 (昭和 15) 年 1月1日

■230 頁/・・・

読物



表紙・セーラー服の少女 (甲斐仁代)

月に祈る(竹内てるよ)、剛き人(長谷川時雨)、月夜は興へる (大石千代子)、海へ行く道(真杉静枝)、舌(岡田禎子)、薔薇 ひらく(ささきふき)、輝かしき追憶(林芙美子)、雨の日の慰 問(窪川稲子)、夢の蔵(英美子)、時局と子供(村岡花子)、盛 夏(円地文子)、馬(森三千代)、見合(辻山春子)、兵隊さんと 娘(吉屋信子)、山々の月雪花(黒田米子)、遊び場(大田洋子)、 流氷中の駆逐艦(長谷川春子)、帰る人(平井恒子)、楽屋にて (山本安英)、銃後風景(生田花世)、途上小見(長谷川時雨)、 街の風景(若林つや)等

●ある日の集まり----乙女五人座談会(中西敏子、横山百合子他)

海の勇士慰問文集

発行日

1941 (昭和 16) 年 1月1日

輝ク部隊寄稿

■250 頁/・・・

読物



表紙·花籠 (藤川栄子) 花桐(円地文子)、谷間からの手紙(林芙美子)、月夜のドリアン(大石千代子)、姉妹(森三千代)、海は青く(中本たか子)、大房丸(長谷川時雨)、葡萄郷の娘(城夏子)、冨士登山(網野菊)、正子ちゃん(真杉静枝)、合唱(大田洋子)、昆虫記(小山いと子)、春ひらく(岡田禎子)船(長谷川かな女)、水(吉屋信子)、竹・初旅(森田たま)、伊豆の思出(平井恒子)、珊吉の誕生祝(北川千代)、東海の初夢(長谷川春子)、中支慰問の旅から(黒田米子)

●青春雑話(辻山如月、熱田優子他)